

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

 広報  
ふるさと

# 香 美

6  
月号

平成 24 年 (2012)

No. 87



【写真】

## － 森の中で ‘ヤッホー、’ －

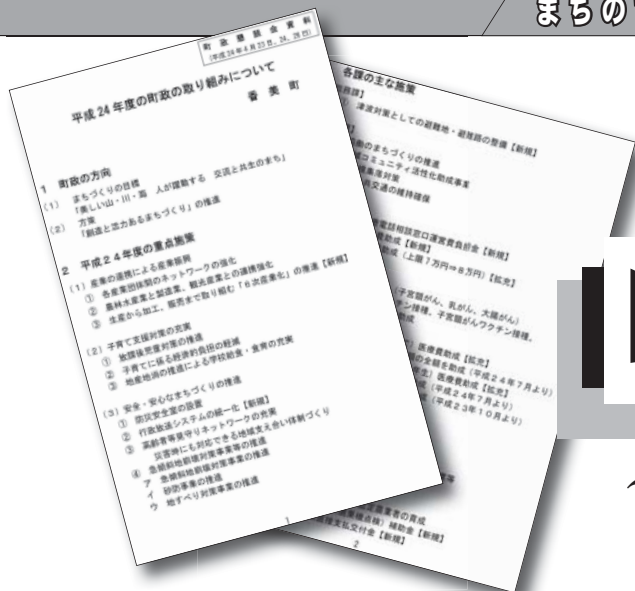
### みかたの森のようちえん開園

自然体験を通して幼児教育や子育てを行う「森のようちえん」。その但馬初となる「みかた森のようちえん」が5月13日、尼崎市立美方高原自然の家で開園しました。

この日は森の散策などを行った子どもたち。新緑の装いを見せる森の中で、元気な声で‘ヤッホー、’と森の友だちや先生にあいさつしました。  
(本号 14 ページに関連記事を掲載)

## 今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき  
町政懇談会
- 4 まちからのお知らせ  
土砂災害から身を守るために  
町連合自治会新体制  
役場各課などからのお知らせ   ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて  
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)



# 町政懇談会

～ あなたの「声」を町政に～

## 香住区

4月23日 香住文化会館

町民の皆さんと行政が協働してまちづくりを進めるため、町長と幹部職員が地域に出向いて、皆さんの考えや思いをお聞きして意見交換を行う「町政懇談会」。

4月23日から26日にかけて3会場、計162人のご参加をいただき、今年度の町政推進の方針や主要な施策、課題などを説明したあと、活発な質疑が行われました。ここに各会場の主なご質問やご意見を紹介します。

なお、紙面の都合上、すべての内容を掲載していませんがご了承ください。

● 問い合わせ先 役場企画課

### 【町道除雪】

**Q** 町道除雪の優先度はその区分によって違うのか。独居老人が増え、その自宅の接道が除雪されていないと、有事の際、救急車が入れない。除雪体制を考えてもらいたい。

**A** 町道は、国・県道に接続するなど重要な路線を「1級町道」、それに準ずる生活上重要な路線を「2級町道」、それ以外を「3級町道」として認定しています（路線名称は「香美町町道管理規則」に掲載）。そして、それぞれの区分や道路の形態に応じて除雪作業を行っています。

近年の予想を上回る積雪に起因して、除雪作業に対するさまざまなご意見をいただいています。こうしたご意見を参考に、従来の除雪路線を中心としながらも、さらにきめ細かい対応ができるよう今年度の除雪計画を策定していく方針です。また、高齢者問題につい

ては、除雪だけではなく福祉の観点も踏まえて検討します。（建設課長）

### 【但馬内に射撃場を】

**Q** 銃刀法（銃砲刀剣類所持等取締法）の改正で、猟銃所持者は技能講習が義務付けられた。有害鳥獣駆除のためにも猟銃所持者が必要であるが、講習のための射撃場は但馬にはなく、県内でも神戸市にある1カ所のみ。高齢の猟銃所持者が講習に向くことも負担になる。但馬内に射撃場を作ってもらいたい。行政主体で設置できないなら、民間の力を利用できないか。

**A** 3市2町が協力して県に射撃場の設置をお願いしましたが、維持管理面を考えると設置することはできないとの回答を得ています。民間で設置を考えてもらえるのであれば、支援方法などを検討するよう、但馬の市町長が集まる場などで提案します。有害鳥獣対策には猟銃所持者が不可

欠で、国も一定の要件を満たす場合には技能講習を免除するよう法改正を行っています。法施行までの間、技能講習を受ける必要がある人のために、神戸市までの送迎ができないか検討します。（町長、農林水産課長）

### 【防災体制】

**Q** 災害はいつ発生するか分からない。防災対策にスピード感を持って取り組んでもらいたい。

**A** 防災マニュアルの見直しや防災組織の連携など遅れている点があり、皆さんにご心配をお掛けしています。

ご意見のとおり、災害はいつ、どこで発生するか分かりません。今回の役場組織の改編では、総務課内に防災安全室を設置し、指揮命令や防災対策を迅速に行える体制をとりました。今後もしスピード感を持って防災対策に取り組みます。（町長）



## 村岡区

4月24日 村岡老人福祉センター

### 【堆肥の販路拡大】

**Q** 村岡有機センターでは、春と秋を除き堆肥がさばききれず困っていると聞く。販路拡大はできないのか。

**A** 同センターの指定管理者も販路拡大に努力しておられます。町としても、指定管理者と連携して堆肥のPRに努めていくとともに、販路拡大に向けて支援します。(町長)

堆肥を使用すれば、やわらかく健康な土壌を作ることができます。現在、村岡区はもとより、香住区の佐津周辺でも使用していただいています。より多くの皆さんに使用していただけるようPRに努めます。また、近年は但馬内で堆肥を使用した米作りが進んでいます。不足している地域もあるとのことですので、そういった地域と連携しながら、堆肥の使用を推進します。(農林水産課長)

### 【行政放送設備】

**Q** 行政放送を統一することだが、今の設備がどのようになるのか。

**A** 現在、香住、村岡、小代の3区で使用している行政放送の

機器を比較、検討しながら統一化を図ります。また、各区長の皆さんが集落内で放送できるようにしたいと考えていて、さまざまなご意見をお聞きしながら設計を行います。(総務課長)

### 【特別支援学校誘致】

**Q** 旧射添中学校に特別支援学校を誘致するとの話があった。その後どうなったのか。

**A** 現在、但馬には出石、和田山、豊岡の3特別支援学校があります。県には1期5年の計画があり、現在のものは平成25年までが計画期間となっています。その中で、今年は和田山特別支援学校の知的障害児の増加に対応することになっています。次期計画を策定するにあたり、多面的に調査した上で、県北西部での特別支援学校の設置を計画に搭載できるよう検討したいとの回答を県からいただいています。現段階では具体的な話ができませんが、県にも県北西部に特別支援学校が必要だということを十分に理解していただいています。(教育長)

## 小代区

4月26日 小代区総合センター

### 【町の将来像】

**Q** 数十年先の香美町、そして小代区に不安を感じる。まず町の目標を明確にして、その目標を目指して施策を企画立案し、検証していく必要があるのでは。

**A** 少子高齢化、人口減少など大きな不安材料を抱えています。これができれば問題が解決するという答えはなく、本町も含め各地方自治体とも頭を悩ませています。そうした中で、地域資源の有効活用により雇用の場の創出や産業の活性化などを図ることで、皆さんに希望を持っていただけ

るようにと考えています。そのためにも、皆さんにお知恵をお借りしながらさまざまな取り組みに努めていきますので、ご支援とご協力をお願いします。(町長)

### 【中山間地の保全】

**Q** 小代は日本の財産。こうした中山間地は守っていかなければならない。胸を張って自分の子どもたちに小代に帰ってこいと言いたいのが、将来に不安を感じている。

**A** 中山間地では就労の場がなく、所得を十分に得られないことが若者に住みにくさを感じさせていると考えます。

一例ですが、国は全国で使用される木材自給率の目標を50%に引き上げ、国産材の利用拡大を図っています。また、これに伴い就労の場の創出なども考えているようですので、町も併せて検討します。(町長)

### 【公共施設の耐震化】

**Q** 公共施設は災害時の避難場所となる。津波の場合、本庁舎は大丈夫か、地震の場合、各地域局の耐震性はどうか。危機的な状況にならないかと不安を感じる。

**A** 公共施設の耐震化は重要です。同時に、本町の小学校耐震化は県下でも遅れている状況です。

まず、大切な子どもを守るという観点から、小学校の耐震化を優先的に進め、それが終了次第、公共施設の耐震化を順次行うこととしています。(町長)



▲どの会場でも活発な質疑が交わされました(4月23日、香住会場の様子)

梅雨・集中豪雨の時期

# 土砂災害から身を守るために…

●問い合わせ先 役場総務課防災安全室

6月は土砂災害防止月間です。

例年、全国各地で発生する土砂災害は約1000件に上り、梅雨時期の長雨や集中豪雨でその危険性は高まります。また、香美町は山間部が多数を占めており、土砂災害の発生する恐れのある箇所が637カ所（平成24年3月末現在）もあります。

これからの時期、土砂災害はどこで発生するか分かりません。こうした災害に遭わないためにも、気象情報や災害の前触れに注意し、事前の避難準備や避難経路の確認をしておきましょう。



▲昨年9月に発生した村岡区黒田の土石流

注意しましょう！

## 土砂災害の前触れ

土砂災害には、①地すべり、②土石流、③がけ崩れの3種類があり、これらが発生するときは何らかの前触れとなる現象が見られます。

こうした現象を見聞きしたら、早めに避難するとともに、普段から「危険だな」と感じている場所には近づかないでください。

### ①地すべり

斜面（の一部）が地下水と重力の影響でゆっくりと下方へ移動する現象。

大規模なものが多いことから、大きな被害をもたらします。

#### ■前触れは？

- ・沢や井戸の水がにごる
- ・地面や山の斜面に亀裂が入る
- ・山の斜面などからわき水が吹き出す
- ・今まで出ていたわき水が止まる
- ・家や擁壁に亀裂が入る



## ■避難時の注意点

次の点に注意して、慌てず落ち着いて避難しましょう。

- ガスの元栓は閉める
- 電気のブレーカーは落とす
- 単独行動はしない
- 山際や川べりなどの移動は避ける
- ヘルメット、軍手を着用する
- 長袖、長ズボンを着用する
- 靴は履きなれた底の厚いものを履く
- 外出中の家族に避難先を書いたメモを残す



▲昨年12月に発生した香住区御崎のがけ崩れ



## ②土石流

山腹や川底の石や土砂が集中豪雨などにより一気に下流へと押し流される現象。

一瞬のうちに家屋や田畑を壊滅させます。



## ■前触れは？

・山鳴り（地鳴り）がする

・川が急ににごり流木が混じっている

・川の水位が下がる

・異様な（腐った）においがする

## ③がけ崩れ

急斜面の一部が雨水の浸透でゆるみ、突然崩れ落ちる現象。

崩れ始めから崩れ落ちるまでが短時間であるために、避難が難しい災害です。



## ■前触れは？

・がけに割れ目が見える

・がけから水が吹き出す

・がけから小石が落ちてくる

・木の根などの切れる音がする

## 早めの避難のために

「ハザードマップ」

土砂災害からあなたと大切な家族を守るためには、さまざまな情報を確認しておくことが大切です。

## ①住んでいる場所はどんな所？

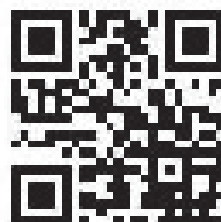
土砂災害の発生の恐れがある地域は「土砂災害危険箇所」に指定されています。普段から、自分の住んでいる所がどんな場所なのか確認しましょう。左記の「兵庫県CGハザードマップ」(<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>)で検索できます。

ただし、土砂災害危険箇所指定されていなくても、普段から危険を感じる場所がある場合は近づかないでください。



## ②雨が降り出したら？

テレビやラジオなどをつけ、気象警報に注意するとともに、気象庁が発表する「土砂災害警戒情報」にも注意しましょう。こうした情報は「防災ネット香美」（ひょうご防災ネット）に事前に登録しておくことで、お手元の携帯電話などに自動で送信されます。



登録はホームページ (<http://bosai.net/kami>) か、上記のQRコードから行えます。

## ③災害が発生する恐れがある場合は？

役場が避難情報を発令します。避難情報にはその程度により①避難準備（避難の準備、要援護者の避難開始）、②避難勧告（指定された場所への速やかな避難開始）、③避難指示（直ちに避難）の3つがあります。ただし、避難情報が発令されていない場合、身に危険を感じた場合は自主的な避難を始めましょう。

## ■そろっていますか？

## 『非常持出品』

次の例を参考に家族で話し合しましょう。

また、両手を使えるようにリュックサックなどに入れ、年に一度は新しい物と交換しましょう。

## ・非常食（3日分を目安に）

□ 飲料水（一人当たり1日3ℓ）

□ 乾パン

□ 缶詰（缶切りも）

□ レトルト食品など

## ・衣類

□ 下着類

□ 防寒着

□ 雨具など

## ・医療品

□ 常備薬

□ 包帯

□ 消毒薬など

## ・貴重品

□ 現金

□ 免許証

## ・その他

□ 携帯ラジオ

□ 予備の電池など

□ 軍手

□ 靴・靴下

□ 三角巾

□ 生理用品

□ 通帳・印鑑

□ 保険証など

□ 懐中電灯



# 少ない負担で 大きな安心 フェニックス共済

あらゆる自然災害を対象に、災害発生時に被害を受けた住宅の再建・補修を支援するフェニックス共済（兵庫県住宅再建共済制度）。

住宅には年額 5,000 円の負担で最高 600 万円（半壊以上の場合）の、家財には年額 1,500 円の負担で最高 50 万円（床上浸水または半壊以上の場合）の給付があります。

災害はいつ発生するか分かりません。「もしも」「まさか」に備えて、ぜひ加入しましょう。





新体制が決定しました

# 平成 24 年度 町連合自治会

●問い合わせ先 役場総務課・各地域局

5 月 25 日、役場本庁舎で町連合自治会総会が行われ、昨年度の事業報告や今年度の事業計画などの審議が行われました。併せて、今年度の役員新体制が左記のとおり承認されました。

なお、今年度お世話になる区長、自治会長および自治区長は下表のとおりです。

## 平成 24 年度 町連合自治会役員 (敬称略)

|      |             |                 |
|------|-------------|-----------------|
| ・会長  | 上田 彬雄 (村岡区) | 山本 美津男 (香住区)    |
| ・副会長 | 村瀬 晴好 (香住区) | 太田 培男 (村岡区)     |
|      | 藤澤 昌彦 (小代区) | 宮脇 壽一 (小代区)     |
| ・理事  | 上田 昌宏 (香住区) | ・会計 山根 清吉 (村岡区) |
|      | 田中 秀春 (香住区) | ・監事 見塚 修 (香住区)  |
|      | 藤澤 秀興 (香住区) | 長岡 正 (小代区)      |

## 平成 24 年度 区長・自治会長・自治区長 (敬称略、平成 24 年 5 月 25 日 現在)

| 地 区           |          | 区または<br>自治会 (区) 名 | 区長または<br>自治会 (区) 長名 | 地 区           |        | 区または<br>自治会 (区) 名 | 区長または<br>自治会 (区) 長名 | 地 区           |        | 区または<br>自治会 (区) 名 | 区長または<br>自治会 (区) 長名 |       |
|---------------|----------|-------------------|---------------------|---------------|--------|-------------------|---------------------|---------------|--------|-------------------|---------------------|-------|
| 香 住 区<br>(47) | 香 住 地区   | 境                 | 高村 啓介               | 香 住 区         | 余 部 地区 | 市 午               | 谷口 眞治               | 村 岡 区         | 兎 塚 地区 | 黒 田               | 長岡 栄市               |       |
|               |          | 一日市               | 田中 一行               |               |        | 梶 原               | 山崎 順治               |               |        | 宿                 | 上田 彬雄               |       |
|               |          | 若 松               | 森 輝夫                |               |        | 浜                 | 米澤 照夫               |               |        | 日 影               | 西村 計一               |       |
|               |          | 香 住               | 中村 暁                |               |        | 西                 | 山本 美津男              |               |        | 作 山               | 山根 和美               |       |
|               |          | 西香住               | 上田 昌宏               |               |        | 御 崎               | 岡辻 善守               |               |        | 入 江               | 山根 清吉               |       |
|               |          | 七日市               | 倉橋 豊治               |               |        | 鎧                 | 藤原 稔                |               |        | 和佐父               | 森 价紀                |       |
|               |          | 駅 前               | 山本 毅                |               |        | 東 上               | 田中 勲                |               |        | 和 田               | 石井 昭男               |       |
|               |          | 森                 | 前田 精一               |               |        | 東 中               | 森垣 敏雄               |               |        | 長 板               | 田淵 善人               |       |
|               |          | 間 室               | 山村 俊雄               |               |        | 本 町               | 水口 直美               |               |        | 熊 波               | 伊井 脩                |       |
|               |          | 油 良               | 日下部 拓一              |               |        | 野々上               | 荒垣 実世               |               |        | 相 岡               | 岸 進                 |       |
|               | 奥 佐 津 地区 | 矢 田               | 谷原 登                | 殿 町           | 徳田 正賢  | 丸 味               | 森脇 薫明               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 下 浜               | 浜上 重孝               | 水 上           | 長岡 喜一  | 川 会               | 野村 六合同              |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 九 斗               | 柴垣 立美               | 川 上           | 太田 培男  | 高 津               | 田中 洋介               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 米 地               | 橋本 吉左門              | 中 西           | 橘 清種   | 長 須               | 奥谷 光正               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 丹生地               | 北村 宏明               | 新 町           | 田中 重喜  | 味 取               | 岡本 一正               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 西下岡               | 谷口 栄一               | 西本町           | 村上 行雄  | 原                 | 浅田 重男               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 下 岡               | 亀村 捨夫               | 用 野           | 田中 音幸  | 長 瀬               | 北村 登                |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 上 岡               | 釜本 日出男              | 鹿 田           | 鉄屋 享   | 山 田               | 吉田 常喜               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 隼 人               | 野畑 英文               | 相 田           | 徳山 敏行  | 小 城               | 本谷 正伸               |               |        |                   |                     |       |
|               |          | 畑                 | 青山 喜一               | 神 坂           | 伊澤 近十郎 | 境                 | 尾崎 政夫               |               |        |                   |                     |       |
|               | 佐 津 地区   | 大 梶               | 山盛 和義               | 村 岡 区<br>(52) | 村 岡 地区 | 萩 山               | 田中 稔                | 小 代 区<br>(21) | 射 添 地区 | 神 場               | 林本 嘉宣               |       |
|               |          | 三 川               | 見塚 修                |               |        | 板仕野               | 田中 春雄               |               |        | 広 井               | 井上 薫                |       |
|               |          | 土 生               | 三上 博章               |               |        | 大 糠               | 田中 芳一               |               |        | 水 間               | 藤澤 昌彦               |       |
|               |          | 本見塚               | 杉立 弥一郎              |               |        | 光 陽               | 太田 進                |               |        | 野間谷               | 朝倉 寿文               |       |
|               |          | 相 谷               | 濱名 登                |               |        | 高 井               | 中村 一男               |               |        | 実 山               | 井上 幹夫               |       |
|               |          | 奥安木               | 田中 秀春               |               |        | 寺河内               | 上地 隆晃               |               |        | 平 野               | 長岡 正                |       |
|               |          | 浜安木               | 宮下 徹                |               |        | 耀 山               | 東垣 典雄               |               |        | 茅 野               | 久保井 孝一郎             |       |
|               |          | 訓 谷               | 寺川 喜久男              |               |        | 市 原               | 中村 博                |               |        | 新 屋               | 田野 新一               |       |
|               |          | 無南垣               | 山本 幸雄               |               |        | 福 岡               | 西谷 正之               |               |        | 秋 岡               | 吉田 博昭               |       |
|               |          | 浦 上               | 今西 俊継               |               |        | 八井谷               | 西谷 俊一               |               |        | 東 垣               | 今井 正巳               |       |
|               | 柴 山 地区   | 上 計               | 吉津 克洋               |               |        | 大 野               | 大林 昌弘               |               |        | 佐 坊               | 井上 克巳               |       |
|               |          | 沖 浦               | 村瀬 晴好               |               |        | 口大谷               | 岡沢 荒夫               |               |        | 鍛冶屋               | 井上 芳一               |       |
|               |          | 長 井 地区            | 守 柄                 |               |        | 滝下 茂              | 中大谷                 |               |        | 藤岡 登              | 貫 田                 | 宮脇 壽一 |
|               |          |                   | 加鹿野                 |               |        | 瀧本 齊              | 大 笹                 |               |        | 田邊 文夫             | 忠 宮                 | 井上 敏和 |
|               |          |                   | 三 谷                 |               |        | 清水 祥男             | 高 坂                 |               |        | 津崎 正三             | 久須部                 | 福田 富夫 |
|               |          |                   | 大 谷                 |               |        | 藤澤 秀興             | 池ヶ平                 |               |        | 西井 功              | 大 谷                 | 小林 創  |
|               |          |                   | 大 野                 |               |        | 原田 純男             | 和 池                 |               |        | 西村 功              | 城 山                 | 黒野 信幸 |
|               |          |                   | 小 原                 |               |        | 原 昌久              | 森 脇                 |               |        | 森 吉見              | 神 水                 | 毛戸 良久 |
|               |          |                   | 中 野                 |               |        | 小谷 慎              |                     |               |        |                   | 石 寺                 | 藤原 敏和 |
|               |          |                   | 藤 原                 |               |        | 西岡 眞              |                     |               |        |                   | 猪之谷                 | 前田 敏  |
|               | 八 原      |                   | 岡野 勲                |               |        |                   |                     |               |        | 熱 田               | 田淵 一義               |       |



お気軽にご利用ください！

## 平成 24 年度 出前講座開講

### ●問い合わせ（申し込み）先 役場総務課

出前講座は、町民の皆さんが主催される集まりに町職員が無料で講師として出向き、担当する業務についてお話をするものです。

講座には下表のものがああります。また、ご要望があれば、これ以外の業務も説明します。



### ●申し込み方法

申し込みができるのは、原則、町内に在住、在勤、在学の 10 人以上の団体・グループです。

開催予定日の 2 週間前までに、役場へお申し込みください。

### ●開催日時・場所

原則、平日 13:00 ～ 21:00 までの間で、90 分以内、会場は町内とします。

### ●会場の手配など

会場設営や講座運営は、申し込み団体が行ってください。会場使用料が必要な場合は、申し込み団体が負担してください。また、材料費などは、申し込み団体に負担していただくことがあります。

### ●開催にあたって

政治、宗教、営利を目的とした講座には講師を派遣できません。

| No | 講 座 名             | 講 座 内 容                              | 担当部署    |
|----|-------------------|--------------------------------------|---------|
| 1  | 防災安全              | 町の防災体制、災害への備え方、対策など                  | 総務課     |
| 2  | 予算から見たまちづくり       | 平成 24 年度予算から見たまちづくり                  | 財政課     |
| 3  | 町税のしくみ            | 町税の概要と制度改正                           | 税務課     |
| 4  | 消費者問題             | 悪徳商法（無料点検商法、架空請求など）から身を守る            | 町民課     |
| 5  | 環境保全とゴミ問題         | 環境保全とゴミ問題、ゴミの資源化、減量化                 | 同上      |
| 6  | ダンボールコンポストで生ゴミ減量化 | ダンボールコンポストを実際に製作するとともに、ゴミ減量化を考える     | 同上      |
| 7  | 国保・年金・福祉医療制度      | 国民健康保険の制度と税、国民年金の制度、福祉医療の助成制度        | 町民課・健康課 |
| 8  | 健康づくり             | 健康づくりに関する栄養、運動指導など                   | 健康課     |
| 9  | 後期高齢者医療制度         | 後期高齢者医療制度の概要                         | 同上      |
| 10 | 特定健診・特定保健指導       | 特定健康診査、特定保健指導                        | 同上      |
| 11 | 福祉施策              | 福祉の各種制度（児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉など）          | 福祉課     |
| 12 | 介護保険              | 介護保険制度（サービスや利用者負担、介護保険料、相談窓口）        | 同上      |
| 13 | 介護予防いきいき講座        | 高齢者の転倒や認知症の予防、心の健康、食生活改善など           | 同上      |
| 14 | 認知症サポーター養成講座      | 認知症を正しく理解し、当事者やその家族を温かく見守る応援者の育成など   | 同上      |
| 15 | 山陰海岸ジオパーク         | 山陰海岸ジオパークの概要とその魅力                    | 観光商工課   |
| 16 | 農振農用地と農地転用        | 農振農用地の指定と解除、農地転用許可                   | 農林水産課   |
| 17 | 道路網               | 但馬地域の高速交通網と整備の現状                     | 建設課     |
| 18 | 水道                | 水道のあらまし                              | 上下水道課   |
| 19 | 下水道のしくみ           | 浄化センター見学、汚水処理のしくみ（水再生）など（一般対象、小学生対象） | 同上      |
| 20 | 香美町教育振興基本計画       | 教育振興基本計画のあらまし                        | 教育総務課※  |
| 21 | 3つの町民運動           | 読書、あいさつ、体力づくり運動                      | 同上      |
| 22 | ふるさと給食            | 学校給食を通じた食育、地産地消の推進など                 | 同上      |
| 23 | 学校教育              | 小中学校の教育                              | こども教育課※ |
| 24 | 就学前教育             | 就学前教育                                | 同上      |
| 25 | 子育て学習             | 子育て学習                                | 同上      |
| 26 | 歴史文化遺産            | 歴史文化遺産の解説                            | 生涯学習課※  |
| 27 | 生涯学習              | 生涯学習、社会教育                            | 同上      |
| 28 | ふるさと教育            | ふるさと教育の取り組み                          | 同上      |
| 29 | 人権講座              | ワークショップにより、人権について考える                 | 同上      |
| 30 | 生涯スポーツ            | 生涯スポーツ                               | 同上      |
| 31 | 在宅介護              | 介護の心得と身体のお世話                         | 公立香住病院  |

注）担当部署で※があるものは町教育委員会部局



# 地域医療

## 今、私たちにできること…

●問い合わせ先 役場健康課地域医療対策室

医療関係者、住民、行政が手を携え、医療を通してより良い地域社会を目指す。そして、そこに住む人々が健康で安心した生活を送ることができる。

そのような社会をつくるために、私たちに何ができるのでしょうか。皆さんで少しずつ一緒に考えてみませんか。

今回は「知りたい！地域医療の現場リポート」として「看護の日」にちなんで行われた町内の2公立病院の取り組みなどを紹介します。

### 看護の心を “みんなの心”

高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を私たち一人ひとりが分かち合うことが必要です。

こうした心を育むきっかけとなるよう、ナイチンゲールの誕生日を「看護の日」（毎年5月12日）に、そしてこの日を含む一週間を「看護週間」に制定して、全国各地でさまざまな取り組みが行われています。

### “まちの保健室” を開設

地域とのふれあいを大切に、町内の2公立病院では、看護週間に併せて「まちの保健室」を開設。訪れた地域の皆さんの血圧測定や健康相談を行いました。

#### ◇公立村岡病院

5月5日、道の駅ハチ北（村岡区）の観光イベントに併せて、同施設で公立村岡病院の看護師が町内外から訪れた人を対象に、体組成（体脂肪、水分、筋肉量など）の測定や健康相談に応じました。

また、看護週間中は同院内に手作りポスターを掲示したほか、全職員が「看護週間」と書かれたリボンを胸に付け、来院者に看護の心を伝えました。

#### ◇公立香住病院

公立香住病院では5月9日、来院者を対象に血圧や体組成測定を行ったほか、看護師や薬剤師などが生活習慣や薬の飲み方などの健康相談に応じ、地域の皆さんと交流を深めました。

この日、同院内では「糖尿病教室」も開催。多くの人が糖尿病を含めた生活習慣病について学びました。

### ご存知ですか “糖尿病教室”

公立香住病院では、毎月第2木曜日の午前11時30分から1時間程度、糖尿病教室を開催しています。教室では、血圧や血糖値測定などのほかに、医師や管理栄養士などが講師となり、異なるテーマを毎回設けて、糖尿病を含めた生活習慣病について分かりやすく説明しています。

また、食生活の改善に役立つ食食が用意され、希望者は有料で味わうことができます。5月9日の昼食は、主菜がサバの竜田揚げで、みそ汁やご飯などを添えて645キロカロリー。塩分を控えながらも味付けに工夫を凝らし



■写真  
上は公立香住病院内、左は道の駅ハチ北での「まちの保健室」の様子

たもので、家庭でも参考になる献立でした。

参加者の一人は「この教室が日常生活を見直すきっかけを与えてくれます。学んだことを一つでも実践できるよう心掛けています」と語ってくれました。糖尿病の人だけでなく、自分自身や家族の健康が気になる人など、だれでも参加できる糖尿病教室。ぜひ、お気軽にお申し込みください。

#### ●申し込み方法

公立香住病院の内科外来に電話で予約してください（TEL 0796・36・1166）。1回だけの参加もできます。なお、昼食を希望する人は500円必要です。





▲オムツ替えもひと苦勞…

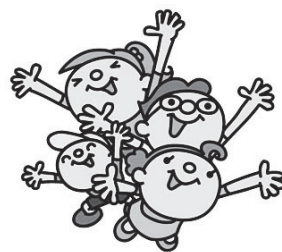
**思** 春期ふれあい体験教室とは——  
赤ちゃんとふれあいを通して、中学生に命の大切さを感じてもらおうと行っている体験学習で、昨年度は中学3年生を対象として、町内すべての中学校で行いました。

教室では、親子（赤ちゃんとその母親など）に参加していただき、中学生が赤ちゃんとふれあったり、育児中の母親から出産や育児の体験談を聞いたります。また、赤ちゃんを抱いてミルクや離乳食をあげたり、オムツを替えたりします。

# けんこう

## 赤ちゃんとのふれあいから学ぶこと…

### 思春期ふれあい体験教室



核家族化や少子化によって、思春期を迎える子どもが乳幼児と接することが少なくなっています。

「自分の子どもが生まれるまで、乳幼児と接することがない」といったことがないよう、また、命の尊さ、父性・母性について考えてもらおうと行っている「思春期ふれあい体験教室」。その様子を紹介します。

●問い合わせ先 役場健康課



▲どうやってあやしたらいいの？

### ふれあいを通して——

最初は緊張した雰囲気ですが、赤ちゃんのかわいらしさに接して、どの会場も和やかになります。赤ちゃんと同じ目線で遊ぶ中学生、その様子を優しいまなざしで見守る母親。会場には優しいさが満ちあふれます。

中学生にとっては、赤ちゃんの愛らしさや命の不思議さに感動するとともに、育ててくれた親への感謝の感情も芽生え、自分自身を振り返る機会になっています。また、協力いただいた赤ちゃんの母親も、母子健康手帳や妊娠中の写真を持参して中学生に見せる

### 参加者の声——

など、大切なことを伝えたいという思いが伝わってきます。そして、成長したわが子の姿を中学生に重ね、まぶしそくに中学生を見つめる母親もいます。

参加した中学生の声として「赤ちゃんは、お母さんに抱っこされたらすぐ泣きやむ。お母さんはすごい、親子はすごい」、「子育ては大変そうだけど、お母さんが楽しいと言ってくれてイメージが変わった」、「こんなに大変な思いをして自分を育ててくれたこと



に感謝」、「自分を産んでくれてありがとう」——。

赤ちゃんの母親は「生徒の皆さんにとつて貴重な体験だと思う。自分にとつても素晴らしい時間を過ごせた」、「世代を超えたつながりを持てたし、地域の交流もでき有意義」、「赤ちゃんを見つめる生徒の皆さんの優しいまなざしが印象的」、「次回は妊婦の皆さんも参加すればいいのでは」、「ぜひ次回も参加したい」——。

### 次の世代に伝えるために——

この教室のように「命の重み」を肌で感じることは、ほかの何にも代え難い貴重な体験です。そして、次の世代にさまざまなことを伝える絶好の機会です。

今後も、地域全体に命の大切さが伝わることを願って教室を開催しますの、育児中の母親の皆さんはもちろん、父親の皆さんもぜひご参加ください。

# いきいき通信



お金の管理や契約などに不安はありませんか？

## 成年後見制度

認知症や知的・精神障害などで判断能力が低下した人を狙って、高額商品の訪問販売や悪質な住宅リフォームの契約をせまるケースがあります。被害の未然防止や安心して日常生活を送るために『成年後見制度』を学んでみませんか？

### 成年後見制度とは？

家庭裁判所が選任した適切な援助者（後見人など）が本人を保護、支援する制度です。

援助者には本人の親族以外にも、法律・福祉の専門家や、法人などが選ばれることがあり、不動産や預貯金の管理などを行います。また、本人の利益を考えながら、本人に代わって法律行為（契約など）を行ったり、本人が行った不利益な法律行為の取り消しを行ったりします。



後見人は本人が選べないの？

成年後見制度には、判断能力の低下した人のための『法定後見制度』のほか、将来、判断能力が不十分になったときに備えて、判断能力のあるうちにあらかじめ代理人（任意後見人）を決めておく『任意後見制度』があります。この制度は、財産管理や生活、療養看護に関して、事前に公正証書によって契約を行っておき、判断能力が低下したときに、家庭裁判所が任意後見人を選任するものです。

### 制度も利用するには？

最寄りの家庭裁判所に『後見開始』の審判を申し立てます。

この申し立ては、本人やその配偶者、4親等以内の親族が行いますが、身寄りのない人の場合、町長も申し立てをすることができ、家庭裁判所は、申し立てに基づいて調査などを行った後、審判（後見などの開始や後見人などの選任）を行います。

### ●問い合わせ先

いきいき相談センター（役場福祉課内）  
TEL 0796・36・4004（直通）

## 相談は こちらへ...

- 役場消費生活相談窓口（町民課内）  
TEL 0796・36・1941（直通）
  - たじま消費者ホットライン  
TEL 0796・23・1999
- ※相談無料で秘密は厳守!!



# 消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

## ～ 訪問買い取りはクーリングオフできる？ ～

### 【事例】

見ず知らずの業者が「不要な貴金属を買い取りたい」と自宅を訪れた。一度は断ったが「在庫が不足して困っている」としつこく頼まれたので、アクセサリーを1,500円で売った。

あとで冷静に考えると、記念となる大切なものだった。返金するのでアクセサリーを返してほしい。また、業者の持ってきた書類に住所、氏名、電話番号を書いたが、そんな必要があるのか。



### 【ひとことアドバイス】

- ◇古物営業法の規定により、貴金属などを買い取る業者は、相手の住所や氏名など個人情報を確認しなければなりません。
- ◇自宅を訪れた業者に自分の所有物を売るという行為は、通常の訪問販売と立場が逆転し、消費者が売主になります。このため、クーリングオフの対象にはなりません。
- ◇買い取ってもらうつもりがないなら、最初からきっぱり断り、自宅に招き入れないようにしましょう。もし、業者が居座ったり、脅かししたりした場合は、すぐに警察に連絡しましょう。



## 春の褒章

## 黄綬褒章 山根貞雄さん

(82 歳、村岡区黒田)

「身が引き締まる思い。大変うれしく光栄なこと」と受章の喜びを語られる山根さん。21 歳で酒造りの道に入り、以来 60 年以上、酒造りに打ち込んでこられました。36 歳で



杜氏に抜てきされ、現在は上田酒造株式会社（奈良県生駒市）に勤務。全国新酒鑑評会で 7 回の金賞受賞、平成 20 年には厚生労働省の「現代の名工」に選ばれたほか、旧村岡町杜氏組合の理事を長年務めるなど、業界の発展に貢献されました。

「酒は生き物。気温や湿度に注意を払うのはもちろんのこと、水や米などの原材料の質を見極め、こうじ作りに全精力を注いでいます」とこだわりを見せる山根さん。「日本酒を取り巻く情勢は厳しいものがあります。しかし、日本酒は『国の酒』という誇りがあります」と語り「酒造りは毎年が 1 年生。体力の続く限り、前年のものに負けない良い酒を造りたい」と意気込んでおられました。

一生涯、酒造りに携わりたいと語られる山根さんは「酒造りと併せて、今まで培った知識や経験を後進に伝えていくことも自分の使命」と決意を新たにしておられました。

## 春の叙勲

## 瑞宝双光章 本城繁信さん

(71 歳、小代区秋岡)

「ふるさととは自分たちで守るという決意のもと、消防人として過ごしてきた」と語られる本城さん。

昭和 32 年 4 月の旧美方町消防団への入団以来、約 48 年間もの長きにわたり



消防団に在籍。旧美方町消防団長を経て、3 町合併後からの 6 年間は初代香美町消防団長として地域の消防活動に貢献されました。

「合併直後の香住区での火災では、発生した地区も分からず、消防団の守備範囲の広さに困惑しましたが、多くの人に支えられて消防活動の指揮を執ることができました」と振り返り「在籍中は、火災のものが時報のものを確認するため、サイレンが鳴ると必ず時計を見ました。退団から 1 年、ようやく時計を気にすることもなくなってきました」と、長年の重責から解放され、和らいだ表情を見せてくれました。

後輩に対して「訓練の際は、有事さながらに迅速かつ的確に。有事の際は訓練時よりも冷静、沈着に。訓練で培われたものが有事で生きることを忘れずに」と語り、消防団の活動に期待を込めておられました。

## ～出会い・感動～

## 夢但馬 2014

平成 6 年度に但馬地域を舞台に開催された「但馬・理想の都の祭典」から 20 年となる平成 26 年度に、但馬地域が抱えるさまざまな課題の解決と新たな夢を実現していくため、公民協働による但馬地域創生のプロジェクト「夢但馬 2014」を取り組みます。

具体的な取り組みについては、後日お知らせします。

## ■問い合わせ先

夢但馬 2014 推進協議会事務局  
(但馬県民局地域政策室ふるさと但馬創生課内)  
TEL 0796・26・3675



▲ロゴマーク



西村さんは、香美町村岡観光協会理事や副会長を歴任されるかたわら、10 年間で約 800 回のガイド活動や遊歩道管理に尽力されました。

香美町の観光スポット「猿尾滝」で、長年にわたる魅力を紹介している「名物」ガイド西村寿さん（76 歳、村岡区日影）が、日本観光振興協会関西支部長表彰を受賞されました。

猿尾滝「名物」ガイドの西村さん

## 日本観光振興協会関西支部長表彰を受賞！

# 文芸かみ

香住短歌会

並びいし防波堤のカモメたち幼稚園児の遠足の  
ようだ  
今井清子  
草をひく我の後に風の道ことわりなく汗さらい  
ゆく  
岩本道代  
こがね松の生まれし伝説今も謎葉は黄金色の命  
つなぎつ  
大西弘  
倒れしも峠の道の八重桜ブーケのように今年も  
咲けり  
岡村美砂子  
母さんも年とったねと吾子の目が笑っているよ  
吾をみつめて  
川端幸代  
スプーンをカッンと止める皿の絵の魚の覗くざ  
らつくおもい  
小西松子

長袖のなくてよろしき陽気となりようやく春を  
体に抱けり  
嶋田富美代  
大江山酒呑童子の歌がよし雲海そばよしほと  
とぎす鳴く音よし  
滝本正直  
容赦なく次々と来る悩み事これも人生と乗り越  
えゆかん  
玉置美佐子  
五月晴れ何思いしやわが頭手足に命じ窓ガラス  
洗わす  
中村典子  
かわりも少なくなればいよよ子の遠くなりた  
り充ちていく月  
沼田和代  
ほの暗き土間の灯の下に夜なべして薔の綿を母  
は取りるたり  
原田明美

すぐにでも短歌のまとまるかの指に鉛筆  
を挟む春の日  
藤原町子  
妹は病い背負いつ働き通し信濃の地にて雪花と  
散りぬ  
山田素子

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各  
団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

◆定例会（香住区中央公民館）  
毎月第二木曜日 午後1時30分～午後4時



## 児童手当の現況届 6月29日（金）までに提出を！

●問い合わせ（提出）先 役場福祉課・各地域局

児童手当を受給している人は、今年6月1日現在の状況を届け出る必要があります。

役場から「現況届」を送付しますので、必要事項を記入の上、**6月29日（金）**までに必ず提出してください（提出書類は下記のとおり）。

なお、期限までに提出がない場合、6月分以降の児童手当が受給できなくなります。



### ●提出書類

| 区 分             |                                   | 提出書類                  |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 現在、児童手当を受給している人 |                                   | 現況届                   |
| 添付書類            | 児童手当請求者の年金が厚生年金や共済年金など（国民年金以外）の場合 | 請求者の健康保険被保険者証の写し      |
|                 | 今年1月1日時点で、香美町に住所がなかった人            | 平成24年度（平成23年分）所得課税証明書 |

※上記のほか、状況に応じて提出が必要となる書類があります。  
※今年6月分（10月支給分）から所得制限が適用されます。



エイズ検査（無料・要予約）

## 判断できるのは検査だけ！

●問い合わせ先 豊岡健康福祉事務所 TEL 0796・26・3660  
朝来健康福祉事務所 TEL 079・672・0555

この検査は、住所や名前などを知らせずに行うことができます。検査前に必ず電話で事前予約してください。

### ■豊岡健康福祉事務所（豊岡市幸町7-11）

- ・通常検査  
毎月第2、第4火曜日 9:15～11:15
- ・夜間検査  
6月28日（木）、11月27日（火）  
いずれの日も 17:30～19:30 受付

### ■朝来健康福祉事務所（朝来市和田山町東谷213-96）

- ・通常検査  
毎月第1、第3木曜日 13:30～15:30





こんにちは、赤ちゃん



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（4/19～5/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



お悔やみ申し上げます



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（4/19～5/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

## 求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

（平成 24 年 5 月 21 日現在、順不同）

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

| ＜フルタイム＞  |                   |         |      |    |
|----------|-------------------|---------|------|----|
| 職種       | 事業所名              | 勤務地など   | 年齢   | 人数 |
| 医療事務     | 村瀬医院              | 村岡区村岡   | 不問   | 1  |
| 土木施工管理   | ㈱西山工務店            | 香住区森    | 35以下 | 1  |
| 事務       |                   |         | 59以下 | 1  |
| 現場作業     |                   |         | 35以下 | 1  |
| 水産加工     | モリタ食品㈱            | 香住区境    | 不問   | 2  |
| 水産加工     | マルカツ水産㈱           | 香住区隼人   | 不問   | 1  |
| 土木施工管理   | ㈱大一興業             | 小代区野間谷  | 59以下 | 1  |
| 水産加工     | ㈱ヤマコシ             | 香住区上計   | 59以下 | 1  |
| 営業       | ㈱西村工務店            | 村岡区森脇   | 35以下 | 1  |
| 土木施工管理   |                   | 村岡区福岡   | 35以下 | 1  |
| 製造加工     | ㈱にしと食品            | 香住区境    | 不問   | 3  |
| 組立製造     | エイワ電器㈱            | 村岡区村岡   | 40以下 | 2  |
| 看護       | 社会福祉法人 香美町社会福祉協議会 | 香住区無南垣  | 不問   | 1  |
| 介護       |                   |         | 不問   | 1  |
| 船用エンジン修理 | 但馬ディーゼル㈱          | 香住区一日市  | 40以下 | 1  |
| 総合       | ㈱コメリ中四国地区本部       | 香住区・村岡区 | 25以下 | 3  |

| ＜パートタイム＞ |              |         |      |    |
|----------|--------------|---------|------|----|
| 職種       | 事業所名         | 勤務地など   | 年齢   | 人数 |
| 接客       | 矢田川開発㈱       | 香住区三谷   | 不問   | 1  |
| 当直       | 尼崎市立美方高原自然の家 | 小代区新屋   | 64以下 | 1  |
| 介護       | ㈱三輪観光        | 香住区境    | 不問   | 1  |
| 販売       | ㈱ナカケー        | 香住区・村岡区 | 不問   | 5  |
| レジ       |              |         | 不問   | 5  |
| 接客       |              |         | 不問   | 5  |
| 調理       |              |         | 不問   | 5  |
| 旅程管理     | 旅のふあくとりー     | 村岡区大笹   | 不問   | 10 |
| 観光ガイド    |              |         | 不問   | 10 |
| 接客       | ㈱三宝          | 香住区下浜   | 不問   | 2  |
| 組立製造     | エイワ電器㈱       | 村岡区村岡   | 不問   | 3  |

### 編集後記

褒章を受章された山根さんが言われた「酒造りは毎日が1年生」。おごることなく、謙虚な気持ちで酒造りに取り組み、ライバルはだれでもない「昨年の自分自身」との強い思いを持たれているそうです▼仕事や学業では、ついついほかの人と自分を比べることが多いものです。でも、勝った、負けたと言ってみても、自己満足でしかないような昨日の自分、1カ月前の自分、1年前の自分……。自分を磨いてくれる存在は意外と身近にいるかも（みうら）

写真でつづる  
まちのできごと

# Photo News



こどもの日は

“道の駅ハチ北の日”！

道の駅ハチ北オープン15周年記念イベント

(5月5日、道の駅ハチ北)

5月5日のこどもの日、道の駅ハチ北(村岡区福岡)で同施設の開業15周年を祝おうと記念イベントが開催され、晴天の中、町内外から訪れた多くの人で賑わいました。

このイベントは、福岡振興会(西谷治会長、26人が平成10年4月の同施設の開業以来、毎年行っているもの。会場では綿菓子などの無料配布のほか、輪投げやパターゴルフなどの遊び場、つきたての「よもぎもち」や但馬牛コロッケの販売コーナーもあり、それぞれ順番待ちの列ができていました。また、5月12日の「看護の日」を前に、道の駅を訪れた人を対象にして公立村岡病院による健康診断や健康指導も行われました。



▲真心こめてよもぎもちを作る福岡振興会の皆さん

観光の途中に立ち寄った家族連れは「春の新芽で作ったよもぎもちは、色も鮮やかでおいしい」と季節の味に舌鼓を打っていました。



森が“友だち”、森が“先生”！

みかたの森のようちえん開園(5月13日、美方高原自然の家)

森の中で伸び伸びと子どもを遊ばせて自主性や学ぶ心を育てようと、「みかたの森のようちえん」が尼崎市立美方高原自然の家(田中菅人所長、小代区新屋)で開園しました。

「森のようちえん」とは、自然体験を通して子育てや幼児教育を行うもので、1950年代の北欧デンマークが始まり。スタイルはさまざまで、園舎などの施設を持たないものもあります。草や木、虫などを観察して生命が何かを知る。自然の中にあるものを子ども自らが工夫して遊び方を考える。へびに出くわしたらどうすればいいのかなど危険を察知する力や、困ったときの解決力を養う。こうしたことを、さまざまな表情を見せる森が友だちや先生となり、自然の不思議と触れることで、子どもが自ら考えて行動し、解決できる力を養うことを目的としています。

みかたの森のようちえんは、県内では3カ所目で、但馬地域では初。「但馬の森が大好きな子どもを増やしたい。保護者にも自然を感じてもらいたい」との思いから同施設が準備を進め、開園しました。参加者を募集したところ、すぐに定員に達するなど保護者の関心も高い中、この日は7組20人の親子が参加。同施設職員の説明を受けた後、森の散策や自然観察を行いました。触ると皮膚がかぶれるウルシの見分け方や、いい香りのするクロモジの葉のにおいをかぐなど、親子で自然を体感していました。

田中所長は「関西では野外教育が盛んですが、区域も行動も管理されたものが多い。ここでは、子どもたち自らの発見と自由な発想を大切にして、五感を通して四季折々の表情を見せる森からさまざまなことを学んでもらいたい」と語ってくれました。同施設では、ほかの森のようちえんと同様のネットワークづくりを図っているほか、全国から指導者が集まり、意見交換を行う「森のようちえん全国交流フォーラム」(11月9日～11日開催)を同施設で予定するなど、その充実に力を注いでいます。みかたの森のようちえんは、10月までの毎月第2日曜日に活動します。事前申し込みが必要ですので、参加を希望する人は同施設(Tel 0796・97・3600)にお問い合わせください。



▲クロモジの葉のにおいをかぐ子どもたち





## 巡視艇に興味津々！

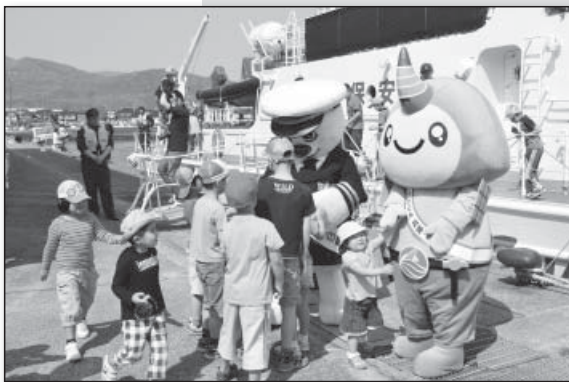
巡視艇こまゆき特別公開（5月5日、香住漁港東港）

海の安全を守る海上保安庁の活動を知ってもらおうと、毎年ゴールデンウィーク前後に開催している「海上保安庁展」（香美町主催、舞鶴海上保安部後援）。この一環として、香住漁港東港で巡視艇こまゆきが特別公開されました。

こまゆきは全長32m、総トン数（船舶の大きさを表す指標で容積を基に算定）が100トン。平成22年6月に新造され、翌年2月に香住海上保安署に配属された巡視艇です。普段は船内が公開されることはありませんが、この日は操舵室やデッキ、甲板などが特別に公開されました。

晴天に恵まれたこともあり、町内外から多くの家族連れが訪れて船内を見学。乗務員の説明を受けながら、捜索・監視用の赤外線監視カメラのレバーなどを操作した子どもは「うーあー、すごい」と目を輝かせていました。また、乗船時には海上保安庁のマスコット「うみまる君」と香美町の山陰海岸ジオパークキャラクター「ジオンくん」もお出迎え。記念写真を撮ったり、抱きついたり子どもたちに大人気でした。

警察の110番、消防・救急の119番と同じように、海にも緊急電話番号があります。「海で事件や事故などに遭った」「不審船を発見した」などの際には、局番なしの118番に落ち着いて通報しましょう。



▲こまゆきの前でジオンくんやうみまる君と遊ぶ子どもたち



## 元気に戻ってきてね！

アユの稚魚約8000匹を放流（5月9日、射添小学校近くの矢田川河川敷）



▲優しいまなざしでアユを放流する子どもたち

6月の環境月間を前に、射添小学校と射添幼稚園の子どもたちが、学校近くの矢田川河川敷でアユの稚魚を放流しました。

子どもたちに環境について考えてもらおうと、関西電力株式会社姫路電力所の主催で平成6年から毎年行われているこの行事。この日は、2年生と4年生の児童21人と園児4人が参加しました。用意された稚アユは、揖保川漁協が昨年9月下旬ごろに矢田川産の親アユから採卵、ふ化させたもので、体長が10cm前後の約8000匹です。

放流前、射添小の伊井直明校長がアユと清流の関係を子どもたちに説明。「元気に大きく育ってくれるよう、皆さんは川をきれいにしましょう」と呼び掛けた後、子どもたちは河川敷に移動。小さいバケツに数10匹ずつに分けられた稚アユは「元気に大きくなって戻ってきてね」と願いを込められながら放流されました。

関西電力株式会社の職員は「この放流を通して自然の大切さを学んでもらえれば」と語ってくれました。



## 青空に「びしゃく」舞う！

全日本しゃく投げ競技大会（5月5日、ミカタスノーパーク）

ミカタスノーパーク（小代区新屋）のセンターハウス前広場で「第13回全国しゃくなげ公園まつり」が行われ、さまざまなバザーが立ち並び、地元婦人グループによる踊りやグラウンドゴルフ大会などが祭りを盛り上げました。

同月3日に予定されていましたが、雨のため延期し会場も変更して行われたこの祭り。そのメインイベント「全日本しゃく投げ競技大会」には約90人が出場。これは、しゃくなげにちなんで「びしゃく」を「投げて」その距離を競うもので、参加者は優勝商品の地元産コシヒカリを目指して遠投に挑戦しました。うまく投げられず、近くにいた観客にひしゃくが当たってしまふ一幕もあり、観客からは大きな笑い声が上がっていました。



▲かけ声とともにひしゃくを投げる参加者

## 役場各課など 主な施設の連絡先

|        |             |
|--------|-------------|
| 役場本庁舎  | 36・1111(代表) |
| 総務課    | 36・1111     |
| 財政課    | 36・1942     |
| 企画課    | 36・1962     |
| 税務課    | 36・1113     |
| 会計課    | 36・4321     |
| 町民課    | 36・1110     |
| 消費生活相談 | 36・1941     |
| 健康課    | 36・1114     |
| 福祉課    | 36・1964     |
| 農林水産課  | 36・0846     |
| 観光商工課  | 36・3355     |
| 建設課    | 36・1961     |
| 上下水道課  | 36・0420     |
| 議会事務局  | 36・1963     |

|       |             |
|-------|-------------|
| 村岡地域局 | 94・0321(代表) |
| 小代地域局 | 97・3111(代表) |

|          |               |
|----------|---------------|
| 町教育委員会   | 94・0101       |
| 香住区中央公民館 | (香住区生涯学習センター) |
|          | 36・3764       |
| 村岡区中央公民館 |               |
|          | 98・1366       |
| 小代地区公民館  | (小代区地域連携センター) |
|          | 97・3966       |

|        |         |
|--------|---------|
| 公立香住病院 | 36・1166 |
| 公立村岡病院 | 94・0111 |

|               |         |
|---------------|---------|
| 香住文化会館        | 36・1026 |
| 香住老人福祉センター    | 36・5008 |
| 村岡老人福祉センター    | 98・1000 |
| 小代高齢者生活支援センター | 97・2202 |

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき  
(平成24年5月1日現在)

|          |               |
|----------|---------------|
| 合計       | 20,427人 (-22) |
| 男        | 9,750人 (-5)   |
| 女        | 10,677人 (-17) |
| 世帯数      | 6,851世帯 (+10) |
| カッコ内は前月比 |               |



◇問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

町指定文化財 (天然記念物)

## “せんだん葉の菩提樹”と “天王山シイ群生林”

一雨ごとに山々の緑が濃くなり、森の息吹が聞こえてきます。ちよつと外に出て、木々との対話を楽しんでみませんか。今回は、岡見公園 (香住区一日市) にある「せんだん葉の菩提樹」と「天王山シイ群生林」をご紹介します。「せんだん葉の菩提樹」という呼び名は通称で、和名は「モクゲンジ」。ムクロジ科の植物です。中国原産で、日本では本州から九州の日本海側に分布しています。これは、対馬海峡を通っ



◀ せんだん葉の菩提樹

て日本列島に沿って北上する対馬海 (暖) 流によって種子が運ばれ、自生したものではないかと考えられています。内陸にも分布していますが、その多くが寺院の境内地にあり、それらは人の手で植えられたものと考えられています。

7月初旬、黄色のかわいらしい花がたくさん咲きます。この花は金色の雨が降るようにハラハラと散るので、モクゲンジは英名で「GOLDEN・RAIN・TREE」と呼ばれています。

ところで、なぜ「せんだん葉の菩提樹」と呼ばれるようになったのでしょうか。それは、葉の形が「セリダン」という植物に似ていること、袋状の実の中には真っ黒の種子が3つ入っていて、その種子を数珠に利用しようと寺院に好んで植えられたことから名付けられたようです。香住区内で自生種の群生を見ることができるとはここだけということから、昭和46(1971)年に町指定文化財に指定されました。幹周りは最大約0・5m、樹高約6mで、100本あまりが自生しています。

さて「せんだん葉の菩提樹」の西側、小高い丘陵一帯にシイの群生林があります。ブナ科の常緑樹で、秋にはシイの実をつけます。最近は食用として利用されることは少なくなりましたが、昔は人々の身近な食料でした。岡見公園の中腹にある八坂神社周辺を「天王山」と呼ぶことから「天王山シイ群生林」として古くから親しまれてきました。

昭和38(1963)年刊行の『山陰海岸国立公園候補地学術調査報告書』の中には「このような見事な※社叢は、長年にわたる地元の人々の一致した協力のもとに育った愛護の所産であろうから、ぜひ天然記念物として保護したい」とあり、これを受けて昭和44(1969)年11月、町指定文化財に指定されました。

昔から人々の身近にあり、大切に守られ、愛されてきた森の仲間たち。初夏の木漏れ日を受けながら、ゆつたりとその息吹を感じてみませんか。

※社叢 (しゃそう) とは…  
神社や参道を囲むようにある森。鎮守の森ともいう。



▲位置図



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ (大豆油) インキ、再生紙を使用しています。